事業所名		<mark>児童発達支援 放課後等デイサービス パオ 支援プログラム</mark>		作成日	2025 年	2 月	1	日
法人(事業所)理念		お子さま、ご家族、支援者、その他関わりのある方たちと一緒に、お子さまの未来を見据え、積極的に対話し、今しなければならないことを考え、寄り添い、励ましあいながら進んでいけ るチームとなる。						
支援方針		・お子さま一人ひとりの個性や発達特性を踏まえそれぞれのニーズに応じた支援をおこなっていく。 ・自分で考え判断する、困ったときにはヘルプが出せるなどお子さまが自身で考え行動できるよう未来につながる支援を日々考えていく。 ・ご家族の子育てに対するお悩みや家庭内での養育方法などについてもお話を聞き、相談や支援を継続して行う。						
営業時間		9 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり	※要相談			
			支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・基本的生活スキルの向上を図る。 ・生活習慣や生活リズムの形成に取り組み、健康状態の維持、改善に必要な生活リズムを身につけられるように支援をおこなう。 ・健康観察、面談等を行いコミュニケーションをとり、心身の健康状態の把握をし支援をおこなう。 ・食を営む力の育成(咀嚼、嚥下機能の向上)に努めながら、季節の食材を取り入れた食育なども積極的に取り入れていく。						
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢、下肢の運動動作の改善や習得など基本技能の向上を図る。 ・社会生活に必要な移動能力の向上のための支援をおこなう。 ・基礎感覚を十分に活用できるようにする。 ・感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する支援をおこなう。						
	認知・行動	・一人ひとりの認知の特性に合わせ、情報が適切に処理できるように支援をおこなう。 ・こだわりや偏食等に対する支援。 ・空間や時間、数などの概念形成を図り、認知や行動の手がかりとして活用できるように支援をおこなう。						
	言語コミュニケーション	・発語や言語での表出ができるよう個々の発達に合わせて支援をおこなっていく。 ・自分の考えを伝えたり相手の意図を理解したりできるよう支援をする。 ・いろいろな生活経験を通してまた人とのかかわりの中で語彙や表出手段を増やし自己表現の幅を広げていく。 ・読み書き能力向上のための学習支援。						
	人間関係 社会性	・自身の感情や気持ちの動きなどについて考え、安定した状態で生活が送れるように支援をする。 ・自己理解を深めるとともに他者の存在に気付き理解できるようにする。 ・集団活動を通してルールの理解や人との接し方などを学べるようにする。						
家族支援		・ご家族との面談や日々の会話を通してお子さまの発達の特性や状況を理解 いただけるようにするとともに、ニーズの聞き取りなども行っていく。 ・子育てに関することや家族(兄弟)間での不安や困りごとに寄り添い、 相談や助言を行っていく。	移行支援	・関係機関と連携を取り 関わりが持てる機会を の切り替えがスムーズ	·もうけ、地域での	仲間づくりゃ	ライフス	なテージ
地域支援・地域連携		・お子さまが地域と関わりながらのびのびと過ごすことができるよう学校や 相談支援所、併用利用先等と連携を取っていく。 ・地域イベントを開催したり、地域のイベントに参加するなどしてつながりを 持てるようにしていく。	職員の質の向上	・定期的な療育会議 ・事業所内での研修を行 内容の共有などをおこ ・法廷研修		が研修に参加	1し研修報	告で
主な行事等		・季節に合ったイベントを開催(果物や野菜の収穫、川やプールでの水遊びなど) ・お花見や木の実拾いなど季節を感じるための公園や近所の散策 ・木工体験、お菓子作り(あんフラワー体験、ベビーカステラ作りなど)						